



Title	オープンサイエンス時代における研究データマネジメントの基礎について学ぶ
Author(s)	大阪大学研究推進本部オープンサイエンス推進室
Citation	
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/93345
rights	This article is licensed under a Creative Commons Attribution 4.0 International License.
Note	新版：甲斐 尚人他「オープンサイエンス時代における研究データマネジメント基礎」オープンアクセスリポジトリ推進協会，2024 があります。こちらをご覧ください。

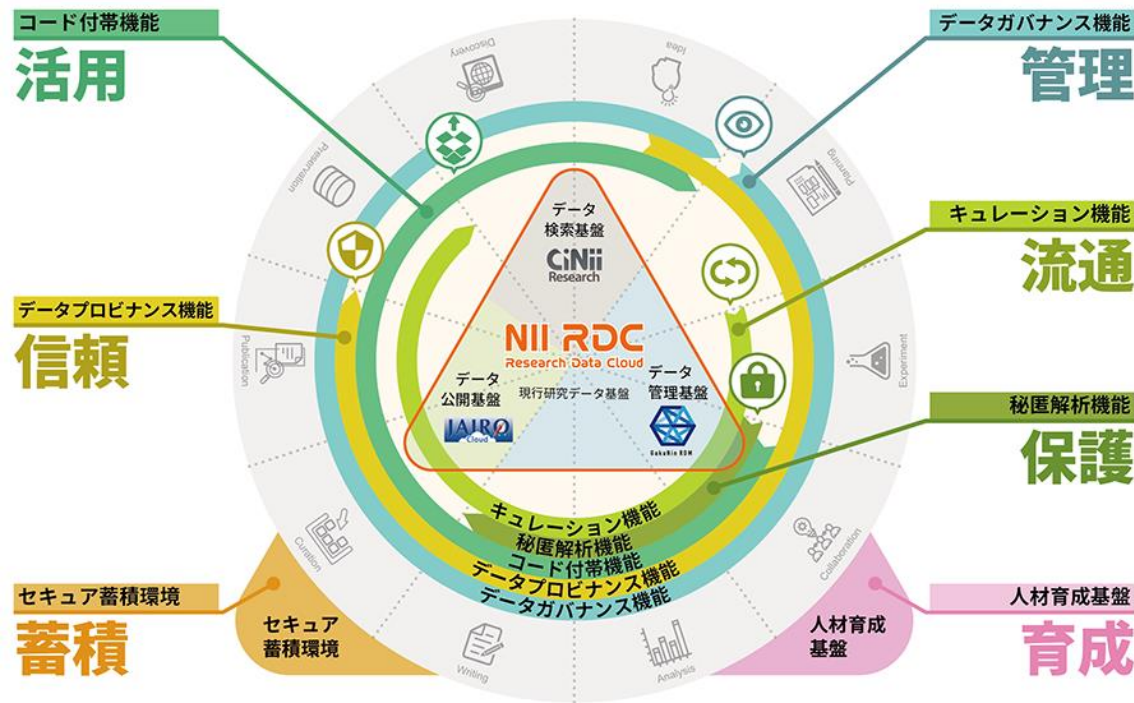
The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

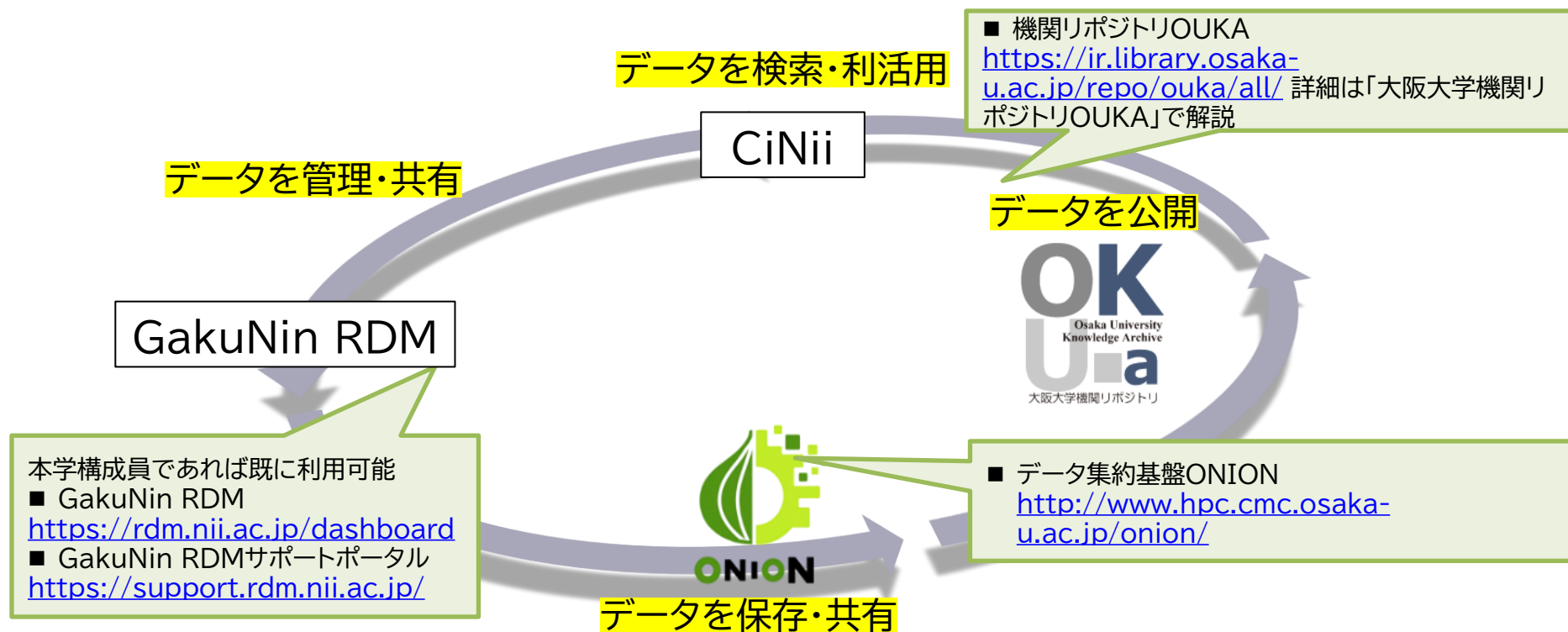
大阪大学で利用可能な研究データ基盤の紹介

NII研究データ基盤(NII RDC)とは



大阪大学の研究データ基盤連携

- ◆ 研究データサイクルの一巡化を実現する各基盤連携の例
(GakuNin RDM・ONION・OUKAの連携)



GakuNin RDM(データ管理基盤)とは

研究者に求められる研究データ管理に必要なデジタル資源を提供し、研究データ管理を支援する基盤

◆GakuNin RDMの特徴

- ・ クローズドなファイルシステムを提供、組織を越えた共同研究のデータ共有を可能に。
- ・ バージョン管理、アクセスコントロール、メタデータ管理をサポート。
- ・ 研究証跡の記録機能(タイムスタンプ)を提供し、研究公正を強化。
- ・ クラウドストレージやデータ解析ツールとの連携が可能。
- ・ 学術認証フェデレーションに対応し、セキュアなアクセスを提供。
- ・ 複数の研究プロジェクトを一元管理。

など

GakuNin RDM の機能

1



プロジェクト／メンバー管理

研究プロジェクトを作成し、メンバーを招待します。デフォルトストレージ、Wiki、ディスカッション機能が使えます。

もっと詳しく >

2



ストレージ接続

機関が所有するストレージをプロジェクトに接続し、メンバー全員で共有します。外部のクラウドストレージも同様に接続・共有できます。

もっと詳しく >

3



証跡保存

ある時点でファイルが存在していたこと、改変されていないことを保証します。研究不正の疑いから研究者と組織を守ります。

もっと詳しく >

4



データ解析

JupyterとRStudioによるデータ解析環境をワンクリックで作成します。他のメンバーが同じ解析環境を複製し、コードを再利用できます。

もっと詳しく >

5



Webサービス連携

リモート会議やカレンダーなど、使い慣れたさまざまなWebサービスと連携します。(この機能は開発中です)

もっと詳しく >

6



リポジトリ連携


研究データを機関リポジトリに公開します。(この機能は開発中です)

もっと詳しく >

GakuNin RDM(活用事例)

現在(2023/9/5HP確認)、国内75の大学・研究機関において GakuNin RDMが利用されている。

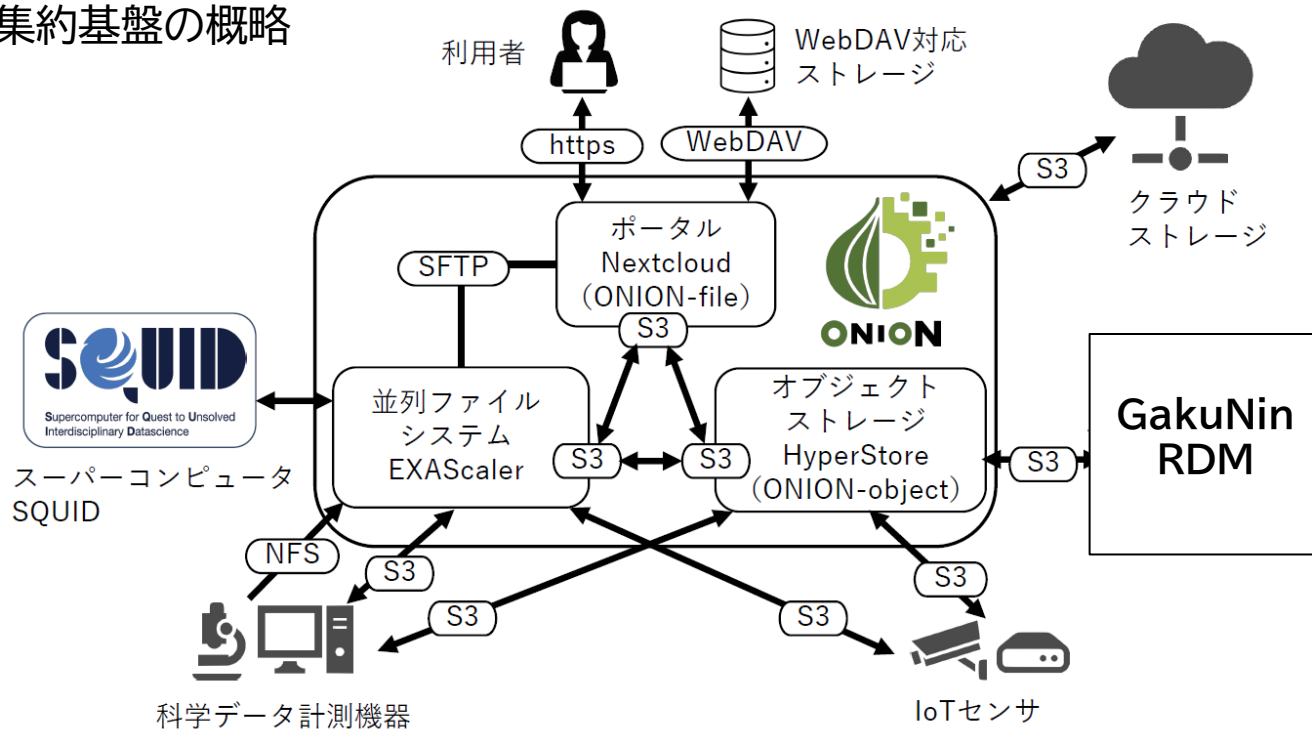
GakuNin RDMを導入している大学・研究機関

機関名	データ解析機能	利用案内	参加日
東京都医学総合研究所	利用可		2023/08/16
国文学研究資料館	利用可		2023/07/27
九州工業大学	利用可		2023/07/18
東北工業大学			2023/07/18
香川大学			2023/07/18
上越教育大学	利用可		2023/07/18
弘前大学	利用可		2023/06/15
駿河台大学	利用可		2023/06/15
愛知東邦大学			2023/06/15
佛教大学	利用可		2023/05/15
熊本学園大学	利用可		2023/05/15
国立国語研究所			2023/05/15
国立極地研究所	利用可		2023/05/15
奈良工業高等専門学校			2023/02/15
同志社大学		利用案内 	2023/02/15

◆GakuNin RDMの活用事例集
<https://support.rdm.nii.ac.jp/casestudy/>

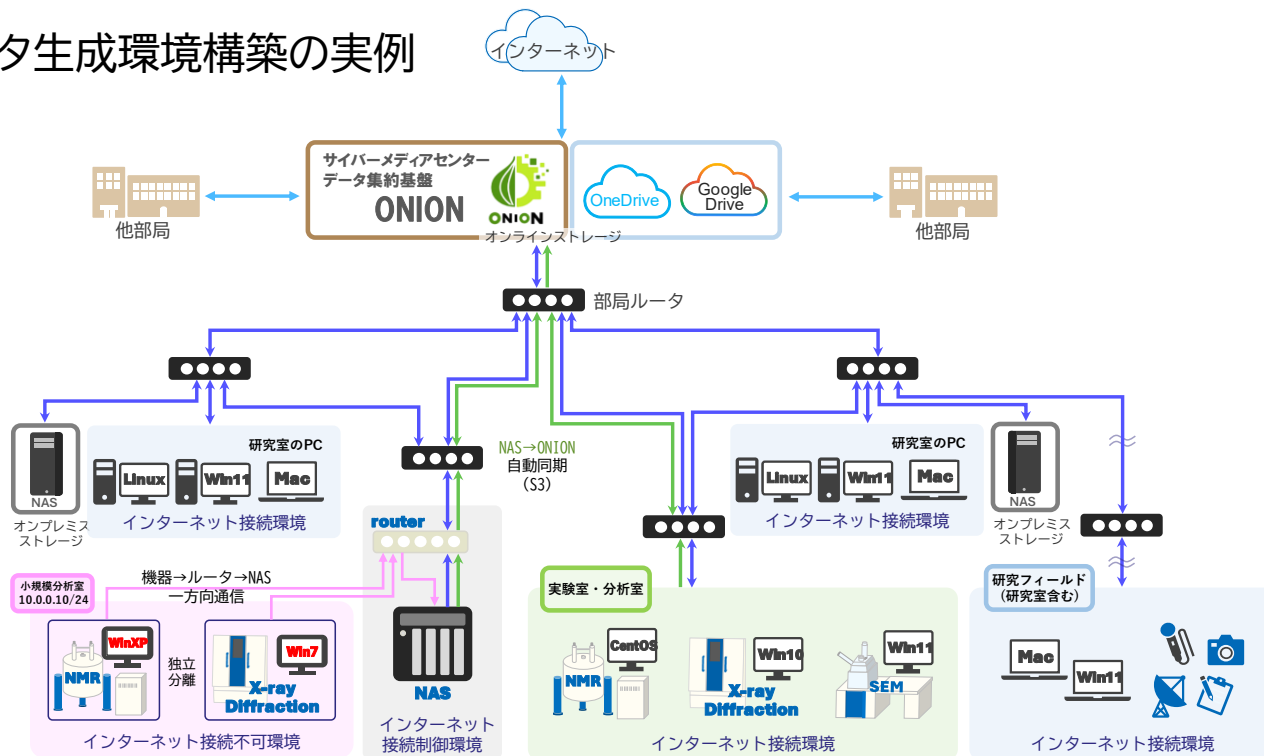
ONION(データ集約基盤)とは

◆ データ集約基盤の概略



分野別の基盤・連携の実例

◆ 研究データ生成環境構築の実例

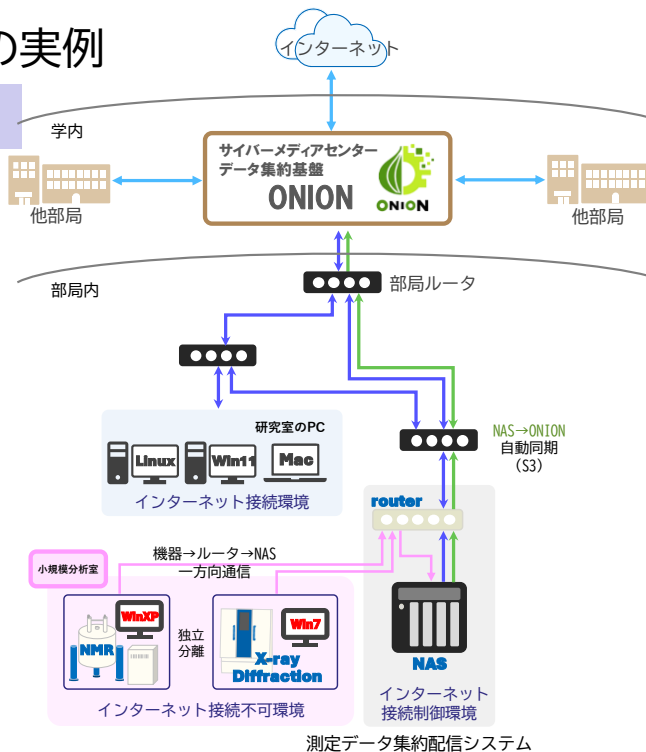


測定データ集約配信システム

分野別の基盤・連携の実例

◆ 研究データ生成環境構築の実例

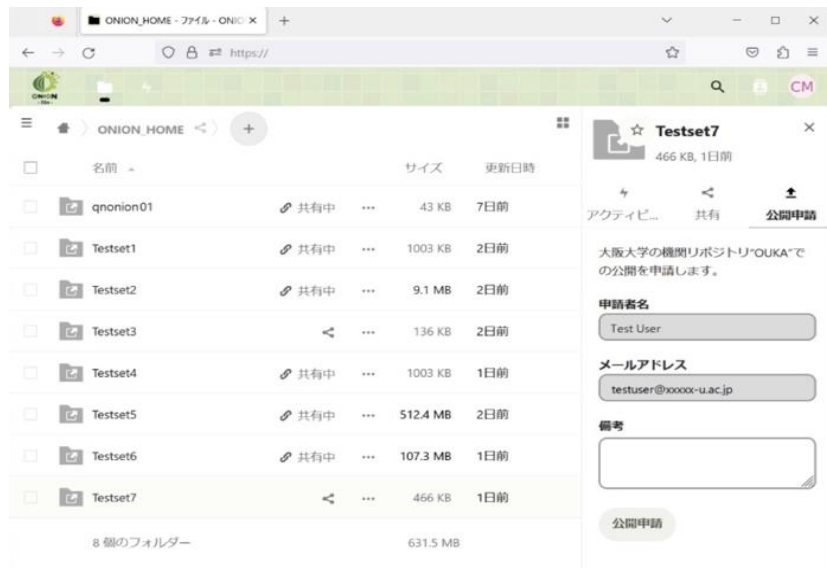
測定データ集約配信システム



その他 基盤機能開発の例

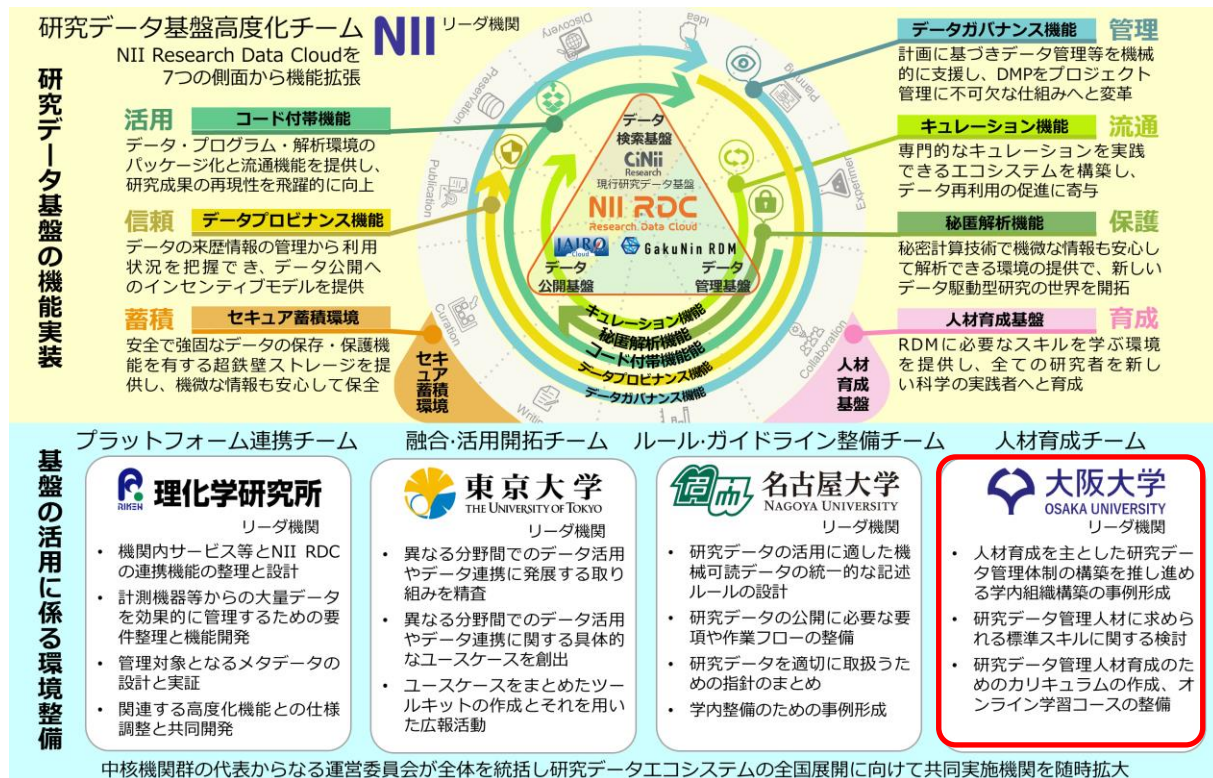
◆ 研究データの公開申請モジュール(プロトタイプ)

研究データ公開時の研究者の負担軽減(図書館とのコミュニケーションが省力化される)



AI等の活用を推進する研究データエコシステム構築事業

◆ 事業概要・大阪大学の取り組み



大阪大学の研究データ基盤支援体制

大阪大学研究データポリシー解説の大学の責務より

- ◆ 適切な管理プラットフォームの提

研究推進部、情報推進部、附属図書館

- ◆ 研究データのメタデータ作成支援(研究データ利活用を促進)

附属図書館

- ◆ 研究データ管理の啓発、研究データ管理計画作成の支援など

研究推進部、附属図書館

- ◆ 法および倫理的な支援(新たな研究分野の成果創出)

研究推進部、共創推進部、共創機構、経営企画オフィス

- ◆ 共同研究や産学連携等に必要な支援(研究データ利活用の促進)

共創推進部、共創機構

- ◆ 時代に合わせたポリシーの見直し

研究推進部

オープンサイエンス推進室を中心に、
左記の担当部局が連携しながら
導入・利用支援を行います。

GakuNin
RDM



参照資料

- 大阪大学(2023, 3, 24)「大阪大学研究データポリシー 解説」. <https://www.osaka-u.ac.jp/ja/research/hclg46>
- 大阪大学サイバーメディアセンター(n.d.)「ONION」. <http://www.hpc.cmc.osaka-u.ac.jp/onion/>
- 国立情報学研究所(n.d.)「AI等の活用を推進する研究データエコシステム構築事業 事業の詳細」. <https://www.nii.ac.jp/creded/project.html>
- ———(n.d.)「GakuNin RDMサポートポータル GakuNin RDMの機能」. <https://support.rdm.nii.ac.jp/about/>
- ———(n.d.)「GakuNinRDMサポートポータル GakuNin RDMの活用事例集」. <https://support.rdm.nii.ac.jp/about/>
- 国立情報学研究所オープンサイエンス基盤研究センター(n.d.)「NII研究データ基盤(NII Research Data Cloud: NII RDC)の概要」. <https://rcos.nii.ac.jp/service/>
- 古谷浩志(2023, 5, 30)「コアファシリティを通して研究活動に役立つデータエコシステムを作る」NIIオープンフォーラム2023, AXIES-RDM部会との合同セッション 大学における研究データマネジメントのための情報基盤. <https://www.nii.ac.jp/openforum/upload/1acad47fe1977dc7fb1000f4609a22e5344f9ebd.pdf>